

.....
2021年9月3日（金）開催 日本 IPO 実務検定協会セミナー

監査難民問題の真実と対応策 ～なぜ監査法人は監査を受嘱しないのか～
.....

※新型コロナウイルス感染防止のため、参加人数は15名を上限とさせていただきます
(先着順)。セミナーは撮影し、後日、日本 IPO 実務検定協会公式ウェブサイトの会員専用ページにてウェブセミナーとして配信いたしますので、ご参加できなかった会員の方はこちらをご視聴ください。

【プログラム】

時間： 15:00～16:20

監査難民問題の真実と対応策 ～なぜ監査法人は監査を受嘱しないのか～

講師： 公認会計士・税理士・特定社会保険労務士・中小企業診断士 高橋 聡 様

【セミナー概要】

近年、IPO 準備会社が、監査法人からショートレビューや会計監査を断られる事例が相次いでいます。こうした中、監査法人を探してさまよう IPO 準備会社が増加しており、“監査難民”と化しています。

本セミナーでは、会計から労務に至るまで IPO 準備に関する幅広い知見を持ち、IPO コンサルタントとして多くのベンチャー企業を IPO へと導いてきた公認会計士・税理士・社会保険労務士・中小企業診断士の高橋 聡 様をお招きし、自らの体験に基づき監査難民問題について語っていただきます。IPO 関連の監査をめぐる大手監査法人等の最新動向をご報告いただくほか、監査難民問題への対応策についても解説していただきます。

■開催日時：2021年9月3日（金）15:00～16:20（受付14:40～）

※セミナー終了後、監査難民問題への対応について高橋先生に直接ご相談いただくことも可能です。

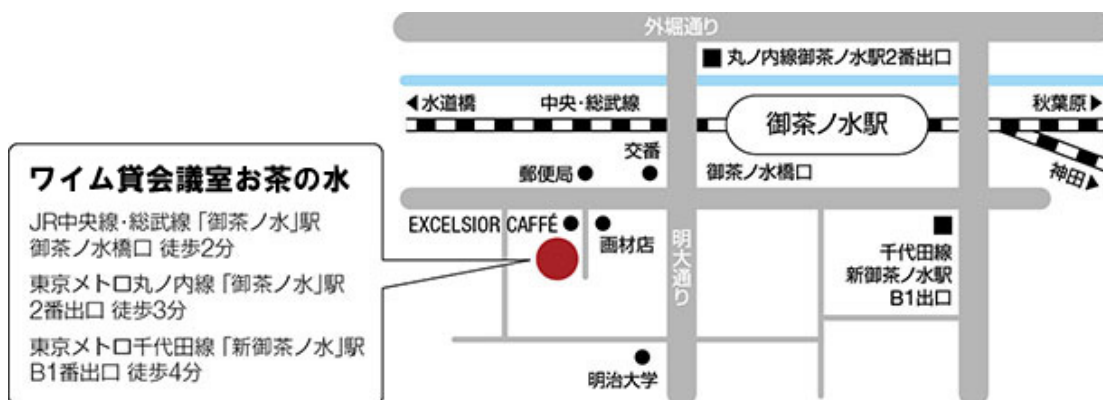
■開催場所：ワイム会議室 お茶の水 RoomD

東京都千代田区神田駿河台 2-1-20 お茶の水ユニオンビル 4F

JR 中央線・総武線「御茶ノ水」駅 御茶ノ水橋口 徒歩 2 分

東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅 2 番出口 徒歩 3 分

東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B1 番出口 徒歩 4 分



- 定員：15名（定員になり次第締切） ※会場は54名収容可能
- 受講料：11,000円（税込） 日本IPO実務検定協会会員は無料
- 申込方法：下記よりお申込みいただければ幸いです。

<https://docs.google.com/forms/d/1BdSzZeBI4-nG3Ln1c2C1-pcSSzGzfPbaAwayd-sD6Ms>

【講師略歴】

高橋 聡（たかはし さとし）様

公認会計士、税理士、特定社会保険労務士、中小企業診断士。1993年に東北大学法学部を卒業後、本田技研工業株式会社の総務を経て、太田昭和監査法人（現：新日本有限責任監査法人）及び監査法人トーマツ（現：有限責任監査法人トーマツ）にて監査業務、IPO支援業務に従事。2001年公認会計士登録。2001年社会保険労務士登録。2003年より独立開業。創業当初からIPOを前提とした会計処理、税務処理を指導するとともに、資本政策の立案、事業計画の作成、各種社内規程の作成、J-SOX法への対応、監査法人・証券会社対応、労務系審査対応等IPO準備作業をトータルサポート。IPO後もIR活動に必要な決算短信、有価証券報告書等の作成をバックアップ。

お問い合わせ先： 高橋聡公認会計士事務所 <http://www.takahashi-cpa.jp/index.html>

東京都千代田区麴町3-3-8 丸増麴町ビル3階

TEL 03-3288-9292 FAX 03-3288-9293

E-mail info@takahashi-cpa.jp